

同窓会「むさこう」 メルマガ001号

今年度からメルマガ発行を担当させて頂くことになりました、
2000年武蔵工業大学付属高等学校を卒業、
第47期の矢吹と申します。



1994年に武蔵工業大学付属中学に入学、
その後2004年に武蔵工業大学環境情報学部卒業後、
大手印刷会社に入社、その後外資系金融機関で仕事をしております。

今後定期的にメルマガを発行させて頂きますので、
末永く宜しくお願い申し上げます。

今回は以下のご報告をさせて頂きます。

- ①卒業式について
- ②東京都市大学付属の進学状況について
- ③東京都市大学付属中学の応募者数について
- ④キャリアスタディーについて
- ⑤5月20日、OB総会・親睦会について

⑥社会人模擬授業（仮称）について

⑦卒業生山本さん（第25期）の文部科学大臣表彰の受賞について

①卒業式について

3月1日（火）卒業式が行われました。

今年の卒業生（58期生）は中学入学時、武蔵工大付属に入学した最後の学年でした。従って卒業証書にも（前 武蔵工大付属高校）と但し書きが入ったものでした。またA～G組まで7クラス、258名の卒業生と近年にない卒業生総数でした。

なお、同窓会への加入率は $208 / 258 = 0.806$ （≒81%）でした。

②卒業後の進路について

※数値は合計数、()内は現役数

～国公立～

東京工業大学 1(0)

北海道大学 1(0)

信州大学 2(0)

埼玉大学 3(3)

千葉大学 1(1)

東京農工大学 1(1)

東京学芸大学 2(1)

東京海洋大学 4(3)

東京芸術大学 1(0)

電気通信大学 3(2)

横浜国立大学 2(2)

広島大学 1(1)

高知大学(医) 1(0)

首都大学東京 6(5)

横浜市立大学 2(1)

青森公立大学 1(1)

滋賀県立大学 1(1)

合 計 33(22)

～私立～

早稲田大学 20(16)
慶応大学 8(7)
上智大学 8(8)
東京理科大学 25(14)
明治大学 26(20)
青山学院大学 16(15)
立教大学 8(3)
中央大学 22(14)
法政大学 18(11)
学習院大学 5(3)
日本大学 20(11)
東洋大学 7(5)
駒沢大学 12(7)
専修大学 13(8)
成蹊大学 7(3)
成城大学 2(2)
東京医科大学 1(0)
昭和大学(医) 1 (1)
東京都市大学 104(101)
その他 84(59)
合 計 407(308)

人気に比例して進学実績も他校に自慢できる実績ではないでしょうか？

③ 2011年度の東京都市大学付属中学応募者数について

定員248名のところ、応募者数が3692名(受験者数：1873名)となり、
応募者数としても素晴らしい実績となりました。
(学校側先生の話では、都内トップ。数字は数次に渡る試験への応募者数の総合計。
受験者数ではない。)
進化し続ける母校を誇りに思います。

④ キャリアスタディについて

今年もキャリアスタディが始まります。
キャリアスタディとは中学3年生を対象とした、キャリア教育です。

同窓会がキャリアスタディの一環として企業訪問のコーディネーションを行っています。同窓生関連の企業なら、単なる「社会科見学」で終わってしまうことはなく、「叱るところは叱ってもらえる」など多くのメリットがあります。同窓生として、先輩から後輩に直接伝える社会の仕組み、企業のあり方など、本校ならではのユニークな試みです。いわゆる「キャリア教育」ですが、本校の売りは何と言っても、OBが、「かわいい後輩」のために全面バックアップしてくれるということ。単なる「社会科見学」で終わることなく、社会の厳しさなどもしっかり伝えられます。

⑤ 5月20日OB総会・親睦会について

日時：5月20日 19：00～

場所：武蔵工業会館2F 柏クラブ（自由が丘駅 徒歩7分）

会費：3,000円

武蔵工業会館ホームページ

↓↓↓↓↓↓↓↓↓↓↓↓↓↓↓↓↓↓↓↓

<http://tcu-ob.jp/htdocs/hall/>

19：00～ OB総会

19：30～ 親睦会

多くの卒業生が参加される予定ですので、是非ご参加ください。

⑥ 社会人模擬授業（仮称）について

キャリア教育・模擬授業が行われます。

キャリアスタディの一環である「キャリア模擬授業」が、中学3年生全員を対象に行われます。

今回は同窓会、進路グループのコーディネートにより、社会人の皆様12名をお招きし、ご自身の経験に基づき、たいへんためになる講義をして頂く予定となっております。

下記は昨年度の実績です。

・ 谷田充明先生

『公認会計士の魅力と将来性』

・ 青木悠祐先生

『人を救う医療ロボットを作る ～ものづくりに大切なこと～』

・ 本郷奈央美先生

『理系人生で世界を救おう!?～理系進路で出来ること』

・ 味元風太先生

『中学生の頃と社会人の今、代わるものと代わらないもの～医薬品の研究開発の現場から中学、高校時代を振り返って～』

・ 那須忠源先生

『法律系キャリアガイダンス』

・ 佐野卓郎先生

『理系は世界で活躍できる!?～学生時代から今までの歩み、起業の背景』

⑦山本さん(25期)の文部科学大臣表彰の受賞について



山本さんの経歴は以下の通りとなります。

「公立大学法人高知工科大学 山本哲也」

【経歴】

山本哲也 出身：東京都、理学博士(1997 大阪大学)

1988.03.31 北海道大学大学院理学研究科物理学専攻 物性理論 前期博士課程修了

1988.04.01 旭化成株式会社入社 研究開発本部配属

1991-1997 国際コンソーシアム EOM プロジェクト in San Diego 委員

1997.03.31 大阪大学大学院基礎工学研究科物理学専攻 後期博士課程修了 理学博士修得

1999.03.31 旭化成株式会社退社

1999.04.01 高知工科大学工学部電子・光システム工学科 助教授就任

2002.01.01 同大同学科 教授就任

2004.04.01 同大学 総合研究所 マテリアルデザインセンター センター長 兼務、現在に至る。

2005.04.01 理化学研究所共同研究員 兼務 現在に至る。

【国家プロジェクト】

経済産業省「地域新生コンソーシアム研究開発事業」、副総括研究代表者
2000-2002 (平成12年度)、

「ZnO半導体薄膜デバイスの開発」

経済産業省「地域新生コンソーシアム研究開発事業」、総括研究代表者

2001-2003 (平成13年度)、

「透明導電酸化物薄膜の大面積化への技術開発」

科学技術振興事業団「高知県地域結集型共同研究事業」、研究分担者

2003-2007 (平成15年度)、

研究課題名：「次世代情報デバイス用薄膜ナノ技術の開発」

経済産業省「地域新生コンソーシアム研究開発事業」、総括研究代表者

2004-2005 (平成16年度)、

「酸化物半導体中の設計的原子操作のための装置およびプロセス開発」

経済産業省「地域新生コンソーシアム研究開発事業」地域ものづくり革新枠
総括研究代表者

2005-2007 (平成17年度)、

「酸化亜鉛技術をベースとした多機能ハイブリッド部材の設計的創出」

経済産業省 希少金属代替材料開発プロジェクト (継続中)、テーマリーダー

2007-2011 (平成19年度)、

「透明電極向けITO代替材料開発」

科学技術振興機構 (JST) 企業研究者活用型基礎研究推進事業

2009 (平成21年度)

「フレキシブル透明導電膜におけるフレキシブルフィルムと金属酸化物からなる
透明導電膜との界面近傍構造の制御とその効果」

独立行政法人日本学術振興会 154委員会、162委員会委員

同じ校舎で学んだ先輩がこの様な功績を挙げられることを、私自身大変嬉しく思うと共に、
母校の発展にすごく影響を与える出来事でしたのでご報告申し上げます。

又、今回キャリアスタディで社会人模擬授業の講師も快く引き受けて下さいました。

⑦同窓会HPで同窓会用SNS立上げ要望があったこと

HPにて同窓会用のSNSの立上げの要望を頂きました。
現在検討中ですので、改めてご報告申し上げます。

⑧編集後記

私は本年度より同窓会の理事を拝命しました。
学校側、理事会の参加を通し、多くの先輩方がこんなにも学校のことを考えて、
時間を使い活動しているんだということが分かり、大きな驚きと共に、
改めて母校の素晴らしさに感激を覚えました。
同窓会が今後もより一層の盛り上がりを見せ、そして母校をバックアップし、
母校もより一層素晴らしい学び舎となるよう尽力したいと思います。
宜しく申し上げます。

次号では、比嘉先生の記事を掲載予定です！

お楽しみに！